

ぶどうの安定多収と品質向上に!

くみ
あい

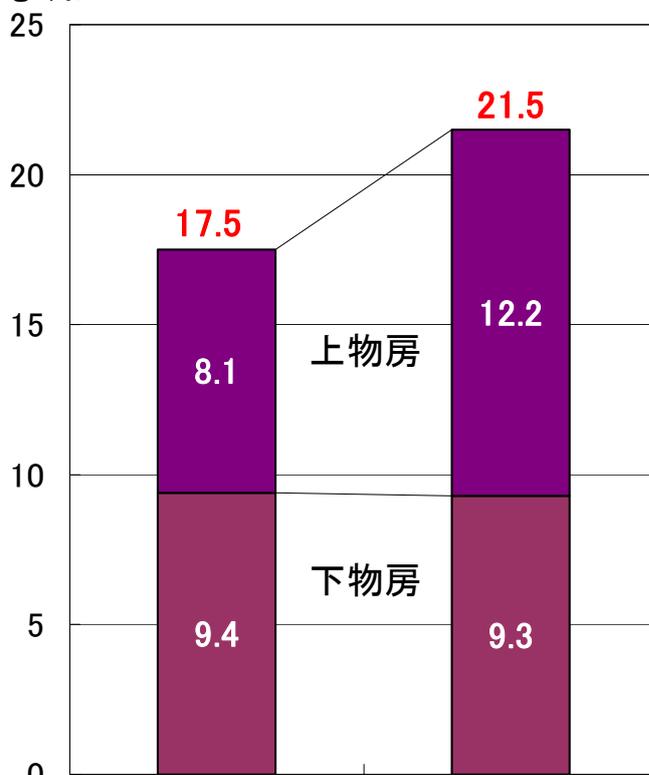
けい酸加里

けい酸と加里の
相乗効果で
根張りよく
丈夫に育つ!

収量アップ!
品質アップ!
日持ちアップ!



(kg/樹)



対照区 けい酸加里区
ブドウの収量に対するけい酸加里の効果
(岡山県農業試験場 1980年)

保証成分(%)

含有成分(%)

<溶性加里
20

可溶性けい酸
34

<溶性苦土
4

<溶性ほう素
0.1

石灰
7~12

鉄
2~5

供給



JAグループ

製造



開発肥料株式会社

<http://www.jpsik.com>

けい酸加里のぶどうに対する期待できる効果

収量・品質が向上

収量が増加します。上物が増え、糖度がアップします。

日持ちが向上

収穫後でも、重量の減りが少ないぶどうになります。

丈夫になる

樹を丈夫にし、病気に対する抵抗性や耐寒性を高めます。

根張りが良くなる

根張りが良くなり、根重が増加します。

けい酸加里の園芸作物に対する特長

① 成分は流亡せず、作物の生育にあわせて吸われる加里肥料です

徐々に溶けて長く効くので、根が丈夫になり、作物は健全に育ちます。
加里が多く必要となる生育後半まで効果が持続します。

② ミネラルバランスを整え、作物の品質を高めます

加里の他、ケイ酸・苦土・ホウ素・石灰・鉄などのミネラルを含んでいます。
加里は全量可溶性なので、ぜいたく吸収がなく、各成分がバランス良く吸収されるため、収穫物の日持ちが良くなります。

③ 根の活力を高め、作物が健全に育ちます

けい酸加里を施用することで根の活力を高め、作物は健全に育ちます。
それにより、病害軽減も期待できます。

④ 環境と作物にやさしい肥料です

硫酸分や塩素分を含んでいないので土壌を荒らしません。
多量に施肥しても肥やけせず、塩類集積や加里過剰を起さないで、施設栽培やマルチ栽培の加里としても最適です。

けい酸加里のぶどうへの使い方

施肥量のめやす	施肥方法
40~80kg/10a (2~4袋)	<ul style="list-style-type: none">・ 秋1回全量施用し、土に良く混和してください。・ 土壌診断結果にあわせて増減して下さい。

※くわしい使い方については、お近くのJAにご相談下さい。